

# 令和6年度 若葉中学校 生活の約束

## <4つの生活目標>

友達を大切にしよう  
礼儀正しくしよう  
時間を守ろう  
物事にすすんで取り組もう

中学校の3年間は、社会生活の準備をする大切な期間であり、勉強、運動、仲間と関わりを通して学ぶことがたくさんあります。自己を鍛え上げるために、この目標をもって生活しよう。

以下は、若葉中学校のきまりです。若葉中の生徒として自覚と誇りをもって学びに専念し、自己の内面を磨くことを目指し、規律正しい生活をしよう。

ここに書いてあるもの以外は、生徒手帳P6～14の「生活の心得」に載っているのでしっかりと読んでおくこと。

## 1 身なり

服装や頭髪を整えることは、心を整えることにつながります。身なりを正しく整えることで、若葉中学校の生徒としての心構えを整えよう。

### (1) 服装

#### 旧制服

- 男子について、セーター等を着ている場合は教室を出たら学生服を着る。
- カッターシャツはズボンにしまう。
- 胸や袖のボタンはきちんと留め、リボンをきちんと結ぶ。

#### 新制服

- ポロシャツはズボンやスカートにしまわなくてもよい。  
ただし、ブレザーから大きくはみ出ないように注意する。

#### 新旧共通

- 登校時は制服を着用する。帰宅後に用事で再登校する場合も制服を着用する。部活動の再登校は部活動の服装を着用する。
- カッターシャツ・ポロシャツの第一ボタンは、はずしてもよい。
- 制服に飾りをつけたり加工したりしない。
- 身だしなみについて忘れ物（リボンや名札など）がある場合は、担任の先生に申し出て、貸し出し用の物を借りる。必ず、下校時に返却する。

#### ○ 冬期の防寒着、防寒具について

- 防寒着や防寒具の着用は11月～3月であるが、気候によっては期間を変更することもある。
- 色や形などは生徒手帳の記述に従う。

#### ○ くつ

- 体育実技の時間に履くことを考え、靴裏などが運動に適したものを選ぶ
- ハイカットのデザインのものは使わない。
- 記名する。

## (2) かばん

- 大きなマークなど、色が複数にならないようにする。
- 部活用にサブバッグを使う場合、ショルダーバッグなど、両手が使えるものが望ましい。別室保管のため、部活以外の持ち物を入れない。
- ☆ 目印としてキーホルダー程度のものはつけても良いが、大きすぎるものやたくさんつけるなど、飾りを目的とするつけ方はしない。

## (3) 持ち物

- 学習用具は家に持ち帰るのが望ましいが、荷物が重くなる場合などは、家庭学習や宿題に必要なもの・学校からの配布物・使用した体操服以外は各自の判断でロッカー等に置いていてもよい。
- 個人の持ち物は机の中やロッカー等、個人のスペースに整頓して管理する。入りきらない場合は持ち帰る。
- 持ち物には必ず名前を書く。
- ※ ここに明記していない物でも、自分自身で判断することが大切！

## 2 通学・登校

### ○ 通学

- 人通りの多い安全な道を歩く。（特に下校時）
- 駐車場を横切るなど、私有地に足を踏み入れない。

### ○ 登校したら

- 8時15分には校門を通り、手洗いをしてから教室へ入る。
- 部活動の荷物がある生徒は、登校後に各学年の空き教室に入れる。
- 教室に入ったら必要な用具を入れ、カバンをロッカーに収納する。

## 3 遅刻したら

- 8時25分以後は門が閉められるので、東門のインターホンを押して校内に入る。
- 1時間目開始（8時50分）以後に遅刻した場合は、まず職員室に寄って、遅刻届を記入し、教科担任に提出する。

## 4 授業の受け方について

- 授業は学校で一番大切なもの。真剣な態度で臨み、周りに迷惑をかけないようにする。
- 授業で指示された課題や持ち物を忘れないように持参する。
- 授業中に先生の許可なく席を離れない。

## 5 チャイムを守る＝時間を守り、けじめをつける

- 昼食中は食べ終わっても、ランチ終了のチャイムまでは着席している。
- 学校での活動が終わったら、速やかに下校する。

## 6 校舎内の過ごし方について

- 校舎内で暴れない。走り回らない。廊下や階段は譲り合って通行する。
- 北校舎1階(玄関、応接室、職員室、保健室、会議室など)の周辺は、静かに通行する。
- 1年生は主に西階段、2、3年生は主に東階段を使う。
- できるだけ他学年前を通行しないよう、中央階段を適宜利用する。
- トイレは、1年生は2階の西トイレ、2年生は2階の東トイレ、3年生は3階の東トイレを使用する。授業で特別教室を利用するときは、教科担任の先生の指示に従う。